

令和3年度 個別学力試験問題

数 学 (120分)

●総合選抜

文系, 理系Ⅰ, 理系Ⅱ, 理系Ⅲ

●学類・専門学群選抜

社会・国際学群 (社会学類, 国際総合学類)

人間学群 (教育学類, 心理学類, 障害科学類)

生命環境学群 (生物学類, 生物資源学類, 地球学類)

理工学群 (数学類, 物理学類, 化学類, 応用理工学類, 工学システム学類, 社会工学類)

情報学群 (情報科学類, 情報メディア創成学類)

医学群 (医学類, 医療科学類)

目 次

数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B…………… 1

数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B…………… 5

注 意

- 1 問題冊子は1ページから11ページまでである。
- 2 受験者は, 志望する選抜区分または学類の解答すべき科目を下表で確認のうえ, 解答しなさい。国際総合学類及び障害科学類は選択した科目を解答すること。
- 3 問題番号に対応した解答用紙を使用すること。指定された解答用紙以外への解答は採点しない。

選 抜 区 分・学 類		出 題 科 目		備 考
		数学Ⅰ・数学Ⅱ・ 数学A・数学B	数学Ⅰ・数学Ⅱ・ 数学Ⅲ・ 数学A・数学B	
総合選抜	文 系	◎		◎印の科目を解答
	理系Ⅰ, 理系Ⅱ, 理系Ⅲ		◎	◎印の科目を解答
学類・専門 学群選抜	社 会 学 類	◎		◎印の科目を解答
	国 際 総 合 学 類	○	○	○印の中から1科目を選択解答
	教 育 学 類		◎	◎印の科目を解答
	心 理 学 類		◎	◎印の科目を解答
	障 害 科 学 類	○	○	○印の中から1科目を選択解答
	生 物 学 類		◎	◎印の科目を解答
	生 物 資 源 学 類		◎	◎印の科目を解答
	地 球 学 類		◎	◎印の科目を解答
	数 学 類		◎	◎印の科目を解答
	物 理 学 類		◎	◎印の科目を解答
	化 学 類		◎	◎印の科目を解答
	応 用 理 工 学 類		◎	◎印の科目を解答
	工 学 シ ス テ ム 学 類		◎	◎印の科目を解答
	社 会 工 学 類		◎	◎印の科目を解答
	情 報 科 学 類		◎	◎印の科目を解答
	情 報 メ デ ィ ア 創 成 学 類		◎	◎印の科目を解答
医 学 類		◎	◎印の科目を解答	
医 療 科 学 類		◎	◎印の科目を解答	

数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B

2ページから4ページの問題〔1〕～〔3〕について、以下の表のとおり問題を選択して解答すること。定められた問題数以上に解答した場合、採点しない。

問 題	選 択 方 法	備 考
〔1〕	いずれか2問を選択し、 解答しなさい。	計2問に解答すること。
〔2〕		
〔3〕		

[1] xy 平面において2つの円

$$C_1: x^2 - 2x + y^2 + 4y - 11 = 0,$$

$$C_2: x^2 - 8x + y^2 - 4y + k = 0$$

が外接するとし、その接点を P とする。以下の問いに答えよ。

(1) k の値を求めよ。

(2) P の座標を求めよ。

(3) 円 C_1 と円 C_2 の共通接線のうち点 P を通らないものは2本ある。これら2直線の交点 Q の座標を求めよ。

[2] $t = \sin \theta + \cos \theta$ とし, θ は $-\frac{\pi}{2} < \theta < \frac{\pi}{2}$ の範囲を動くものとする。

(1) t のとりうる値の範囲を求めよ。

(2) $\sin^3 \theta + \cos^3 \theta$ と $\cos 4\theta$ を, それぞれ t を用いて表せ。

(3) $\sin^3 \theta + \cos^3 \theta = \cos 4\theta$ であるとき, t の値をすべて求めよ。

[3] O を原点とする座標空間において、3点 $A(-2, 0, 0)$, $B(0, 1, 0)$, $C(0, 0, 1)$ を通る平面を α とする。2点 $P(0, 5, 5)$, $Q(1, 1, 1)$ をとる。点 P を通り \overrightarrow{OQ} に平行な直線を ℓ とする。直線 ℓ 上の点 R から平面 α に下ろした垂線と α の交点を S とする。 $\overrightarrow{OR} = \overrightarrow{OP} + k\overrightarrow{OQ}$ (ただし k は実数) とおくと、以下の問いに答えよ。

(1) k を用いて、 \overrightarrow{AS} を成分で表せ。

(2) 点 S が $\triangle ABC$ の内部または周にあるような k の値の範囲を求めよ。

数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B

6 ページから 11 ページの問題〔1〕～〔6〕について、以下の表のとおり問題を選択して解答すること。定められた問題数以上に解答した場合、採点しない。

問 題	選 択 方 法	備 考
〔1〕	いずれか 2 問を選択し、 解答しなさい。	計 4 問に解答すること。
〔2〕		
〔3〕		
〔4〕	いずれか 2 問を選択し、 解答しなさい。	
〔5〕		
〔6〕		

〔1〕 xy 平面において2つの円

$$C_1 : x^2 - 2x + y^2 + 4y - 11 = 0,$$

$$C_2 : x^2 - 8x + y^2 - 4y + k = 0$$

が外接するとし、その接点を P とする。以下の問いに答えよ。

(1) k の値を求めよ。

(2) P の座標を求めよ。

(3) 円 C_1 と円 C_2 の共通接線のうち点 P を通らないものは2本ある。これら2直線の交点 Q の座標を求めよ。

[2] $t = \sin \theta + \cos \theta$ とし, θ は $-\frac{\pi}{2} < \theta < \frac{\pi}{2}$ の範囲を動くものとする。

(1) t のとりうる値の範囲を求めよ。

(2) $\sin^3 \theta + \cos^3 \theta$ と $\cos 4\theta$ を, それぞれ t を用いて表せ。

(3) $\sin^3 \theta + \cos^3 \theta = \cos 4\theta$ であるとき, t の値をすべて求めよ。

[3] O を原点とする座標空間において、3点 $A(-2, 0, 0)$, $B(0, 1, 0)$, $C(0, 0, 1)$ を通る平面を α とする。2点 $P(0, 5, 5)$, $Q(1, 1, 1)$ をとる。点 P を通り \overrightarrow{OQ} に平行な直線を l とする。直線 l 上の点 R から平面 α に下ろした垂線と α の交点を S とする。 $\overrightarrow{OR} = \overrightarrow{OP} + k\overrightarrow{OQ}$ (ただし k は実数) とおくと、以下の問いに答えよ。

(1) k を用いて、 \overrightarrow{AS} を成分で表せ。

(2) 点 S が $\triangle ABC$ の内部または周にあるような k の値の範囲を求めよ。

[4] p, q を定数とし, $0 < p < 1$ とする。

曲線 $C_1: y = px^{\frac{1}{p}} (x > 0)$ と,

曲線 $C_2: y = \log x + q (x > 0)$

が, ある 1 点 (a, b) において同じ直線に接するとする。曲線 C_1 , 直線 $x = a$, 直線 $x = e^{-q}$ および x 軸で囲まれた図形の面積を S_1 とする。また, 曲線 C_2 , 直線 $x = a$ および x 軸で囲まれた図形の面積を S_2 とする。

(1) q を p を用いて表せ。

(2) S_1, S_2 を p を用いて表せ。

(3) $\frac{S_2}{S_1} \geq \frac{3}{4}$ であることを示せ。ただし, $2.5 < e < 3$ を用いてよい。

[5] O を原点とする xy 平面において、点 $A(-1, 0)$ と点 $B(2, 0)$ をとる。
 円 $x^2 + y^2 = 1$ の、 $x \geq 0$ かつ $y \geq 0$ を満たす部分を C とし、また点 B を通り
 y 軸に平行な直線を l とする。2 以上の整数 n に対し、曲線 C 上に点 P, Q を

$$\angle POB = \frac{\pi}{n}, \quad \angle QOB = \frac{\pi}{2n}$$

を満たすようにとる。直線 AP と直線 l の交点を V とし、直線 AQ と直線 l の交
 点を W とする。線分 AP 、線分 AQ および曲線 C で囲まれた図形の面積を $S(n)$
 とする。また線分 PV 、線分 QW 、曲線 C および線分 VW で囲まれた図形の面積
 を $T(n)$ とする。

(1) $\lim_{n \rightarrow \infty} n \{S(n) + T(n)\}$ を求めよ。

(2) $\lim_{n \rightarrow \infty} \frac{T(n)}{S(n)}$ を求めよ。

[6] i は虚数単位とする。複素数平面において、複素数 z の表す点 P を $P(z)$ または点 z と書く。 $\omega = -\frac{1}{2} + \frac{\sqrt{3}}{2}i$ とおき、3点 $A(1)$, $B(\omega)$, $C(\omega^2)$ を頂点とする $\triangle ABC$ を考える。

(1) $\triangle ABC$ は正三角形であることを示せ。

(2) 点 z が辺 AC 上を動くとき、点 $-z$ が描く図形を複素数平面上に図示せよ。

(3) 点 z が辺 AB 上を動くとき、点 z^2 が描く図形を E_1 とする。また、点 z が辺 AC 上を動くとき、点 z^2 が描く図形を E_2 とする。 E_1 と E_2 の共有点をすべて求めよ。